






Enjoy Life!
を目指して。







Mami-mart Holdings Corporation

CSR REPORT 2025

マミーマート
ホールディングス

グループ企業理念

企業は、社会に奉仕する器である。

お客様には、より良い商品をより安く提供し、社員には、生活の安定と仕事のやりがいを提供し、
適正なる利益を得ることによって、存続・発展をしなければならない。

株式会社
マミーマート



彩裕フーズ
株式会社

マミーサービス
株式会社

CONTENTS

03 …トップメッセージ
05 …第2次中期経営計画の進捗
09 …マミーマートの成長エンジン
13 …商品力のさらなる強化
15 …メディア発信強化
17 …おいしさを届ける彩裕フーズ
19 …店舗・地域を支えるマミーサービス
21 …多様性・人材育成・働きやすさ
25 …DX推進
27 …Enjoy Life！の推進
29 …地域の未来への取り組み
31 …地域・社会貢献
33 …環境
34 …コーポレートガバナンス

HISTORY

マミーマートグループ66年のあゆみ

1950 4月 株式会社八百清魚店設立。

1959 8月 埼玉県東松山市に八百清1号店がオープン。



1965 10月 生鮮食料品の小売販売を目的として、資本金60万円にて、東松山市に岩崎商事株式会社を設立。

1987 10月 埼玉県坂戸市に生鮮加工センターを新設。



1988 4月 商号を「株式会社マミーマート」に変更。
(新資本金1億6千7百万円)

1999 10月 マミーマートの生鮮加工センターからマミーマートの子会社として彩裕フーズ株式会社を設立。
【彩裕フーズ株式会社】

10月 資本金1,000万円にてマミーサービス株式会社を設立。
【マミーサービス株式会社】

11月 住友商事と資本提携。増資し、資本金26億6,020万円とする。

2007 3月 空調・製造設備のメンテナンスおよび厨房設備の清掃業務をスタート。
【マミーサービス株式会社】

2009 12月 温泉施設「小さな旅 川越温泉」を埼玉県川越市に開業。
【マミーサービス株式会社】

2010 4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQ市場(現東京証券取引所JASDAQ市場)に上場。

2012 9月 現在地の川越市に移転。「川越本社工場」として稼働。
【彩裕フーズ株式会社】

2012 10月 ライフサポート業務(葬祭業)「彩愛メモリアル」を埼玉県さいたま市に開業.
【マミーサービス株式会社】

2014 4月 物流センターを川越市「川越物流センター」に移転。

9月 Tポイント(現、Vポイント)サービス開始。

2016 9月 売上高1,000億円となる。

2019 2月 新業態「生鮮市場TOP！」の1号店坂戸入西店を改装オープン。

2022 2月 川越市場内に精肉製造工場の「彩裕フーズ第2工場」を新設。



【彩裕フーズ株式会社】

7月 川越に続く物流拠点として「三郷物流センター」が稼働、物流センター2拠点体制となる。
東証再編により、東京証券取引所スタンダード市場に移行。
新業態「マミープラス」の1号店西平井店を改装オープン。

2023 1月 「お弁当・お惣菜大賞2023」最優秀賞を含む15品入賞。
【株式会社マミーマート、彩裕フーズ株式会社】

6月 新業態「生鮮市場TOP！」の20店舗目となる、生鮮市場TOP新夏見店を改装オープン。

2024 1月 「お弁当・お惣菜大賞2024」最優秀賞を含む17品入賞。
【株式会社マミーマート、彩裕フーズ株式会社】

11月 新業態「マミープラス」の10店舗目となる、マミープラス東松山高坂店をオープン。

2025 1月 「お弁当・お惣菜大賞2025」最優秀賞を含む19品入賞

全カテゴリーで入賞し、最優秀賞は2年連続で3冠を達成。
12年連続での入賞となる。
【株式会社マミーマート、彩裕フーズ株式会社】

3月 新業態「生鮮市場TOP！」の30店舗目となる、生鮮市場TOPスーパービバホーム鴻巣店を新規オープン。

10月 **マミーマートホールディングス誕生。**

Enjoy Life!

毎日の食生活を通じて、地域の皆様の健康で、笑顔あふれる豊かな人生をサポートし、「SDGs」の実現を目指す、マミーマートグループ独自のコンセプトです。

マミーマートは、「Enjoy Life！」という企業コンセプトのもと、お客様の日々の生活に寄り添い、食の喜びと豊かさをお届けしてまいりました。そこで、2025年10月1日をもってホールディングス体制へと移行し、新たなスタートを切ることになりました。

私たちは、引き続き経営理念を「食に関わる心躍る体験の提供による、人々の幸せと健康寿命の延伸の実現」とし、これからもお客様一人ひとりの豊かな人生に貢献してまいります。

食を通じて心ときめく体験を創出することは、単に食材を提供することに留まりません。環境に配慮した持続可能な社会、誰一人取り残さない地域社会との共生、そして従業員が誇りを持って働ける職場環境の整備など、多岐にわたる活動を通じて実現していきます。

私たちは、マミーマートグループ全体でこの理念を共有し、お客様、地域社会、そして地球環境にとって「なくてはならない存在」となることを目指してまいります。今後とも、マミーマートグループの取り組みにご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社マミーマートホールディングス
代表取締役社長

岩崎 裕文

Hirofumi Iwasaki



持続的成長の実現に向けた経営基盤の強化

ホールディングス化の目的

グループ全体における企業価値の最大化と成長速度の加速、および競争優位性を確立するための経営基盤の強化

❶ グループ全体の「全体最適」を実現する経営資源の最適配置（人的資本戦略）

従来、単一の事業会社の下で管理されていた人材やノウハウといった人的資産を、
グループ全体で俯瞰的に管理し、最も付加価値の高い領域へ適時・適所に配置します。

人材育成の加速

グループ共通の高度な教育プログラムを通じて、
次世代の経営層や専門人材を計画的に育成します。

専門性の強化

持株会社が専門性の高い機能を担い、各事業会社は地域や
顧客ニーズに特化した競争力の高いサービス提供に集中します。

❷ グループ・ガバナンスとリスクマネジメントの強化（経営基盤）

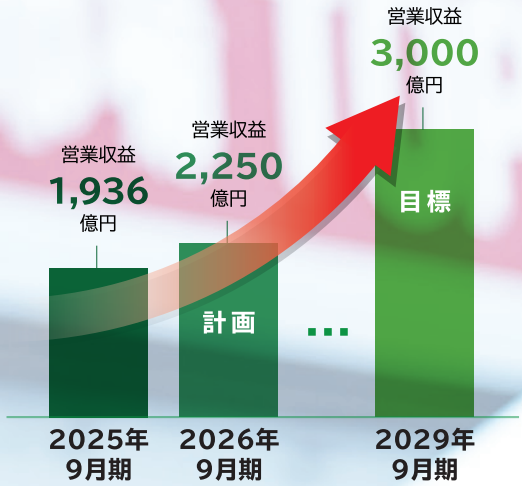
事業の執行と監督を分離することで、経営の透明性・健全性を向上させます。
リスク管理基準を策定し、法令遵守（コンプライアンス）体制を統制することで、ステークホルダーからの信頼性を高め、
持続的な成長を可能とする強固なガバナンス体制を確立します。

❸ M&A戦略を見据えた企業設計の再構築（成長戦略）

小売業における広範なドミナントエリア構築と成長加速を実現するため、
M&Aを重要な戦略オプションとして位置づけています。ホールディングス体制は、新たな事業会社の迅速かつ
柔軟な組織への統合を可能にする設計となっており、非連続的な成長を実現するための器を構築します。

新体制が目指す財務目標

この強靭な経営構造を基盤として
「MAMMY VISION 2030」達成に向けた、
ロードマップを遂行し、企業価値の飛躍的な向上を目指します。
新体制の下、既存の事業会社である株式会社マミーマート、
彩裕フーズ株式会社、マミーサービス株式会社は、
それぞれの事業ドメインにおける競争力を最大限に発揮し、
ホールディングス体制の全体戦略と連動して目標達成を目指します。



第２次中期経営計画の進捗

「Enjoy Life!」の未来へ。
長期ビジョン実現に向けた、変革の加速

中期経営計画（2024-2026）3つの柱

「生鮮市場TOP！」「マミープラス」を成長エンジンとして進化・加速させる

Ⅰ.圧倒的地域No.1店舗

ディスティネーションアイテム　SCM・AI

生鮮市場TOP!　mami+ マミープラス

Ⅱ.出店・改装

フラッグシップ　出店エリア拡大　新フォーマット改装

Ⅲ.人材育成

スキルアッププログラム　LSP　M3活動

長期ビジョン＝経営理念の実践

心躍るお買い物体験の提供による
人々の幸せと健康寿命延伸の実現

Ⅰ.圧倒的地域No.1店舗

進化し続ける地域No.1店舗の構築

食の専門店「生鮮市場TOP!」の進化

■ 生鮮市場TOPコーナン京葉船橋インター店『STORE OF THE YEAR 2025』にて、東日本1位(全国2位)を受賞
■ Shufoo!利用者が選ぶ「Shufoo!ベストオブスーパー2025」総合賞で2位
▶ P10へ

地域一番価格を目指して「マミープラス」の拡大

■ 3つのプラス(家計にプラス・美味しさをプラス・満足をプラス)
▶ P11・12へ

カテゴリーNo.1戦略

■ 本気の鶏もも唐揚げ ■ 味付け肉(簡便食)拡大 ■ こだわりおはぎ / ひとくちこはぎ
▶ P13へ
■ 「お弁当・お惣菜大賞」企画史上初!全11部門で受賞
▶ P14へ

Ⅱ.出店・改装

新規出店・業態転換改装の成長投資強化 ―成長エンジンの「生鮮市場TOP!」と「マミープラス」の積極投資を実行

	2024年9月期(実績) 2023/10~2024/9		2025年9月期(実績) 2024/10~2025/9		2026年9月期(計画) 2025/10~2026/9	
	新店	改装	新店	改装	新店	改装
生鮮市場TOP! 下段:期末店舗数	2	5	4	4	9	2
	27		34		45	
マミープラス 下段:期末店舗数	0	4	2	5	0	2
	8		15		17	
総店舗数	78		84		93	
総投資額	57億円		97億円		130億円	

Ⅲ.人材育成

飛躍的な成長を支える人材育成 ―人材育成と働きやすさの追求

【多様性の尊重と活躍推進】

■ 外国人技能実習生・特定技能人材の活躍
■ 障がい者雇用の推進
■ シニア人材の活躍推進
▶ P21



【人材育成とキャリア支援】

■ パートナーから社員への転換
■ 「3年でチーフ、7年で店長」となる人材育成強化
▶ P21



【働きやすさと安心の職場環境】

■ 「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に認定
■ 5連休取得制度の導入で休暇取得を促進
■ 育児と仕事の両立支援
■ 若手社員への支援
■ より働きやすい職場づくり
▶ P22

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

2026年9月期営業方針

Ⅰ.進化(地域No.1)フォーマット構築

低価格販売の仕組み
一括仕入体制と仕入業務効率化

鮮度感ある売場
シズル感ある商品展開と瞬間的なスポット活用

地域No.1カテゴリー開発スピードアップ
名物商品を創出する仕組み構築

事業拡大スピードアップ
関東一円に店舗拡大と改装推進

Ⅱ.構造改革の遂行　4つの構造改革による企業価値の最大化

❶ 仕入構造改革
SCMを活用した発注仕入と適正在庫管理

❷ 物流構造改革
需要予測データを活用したセンター運営体制

❸ 業務構造改革
業務集約・効率化とLSPを活用した人材配置

❹ 人材育成改革
人事制度改革により高スキル人材を育成

※LSP=Labor Scheduling Program

店舗数・出店エリア拡大　2023年9月期末~2026年9月期末(計画)

2023年9月期



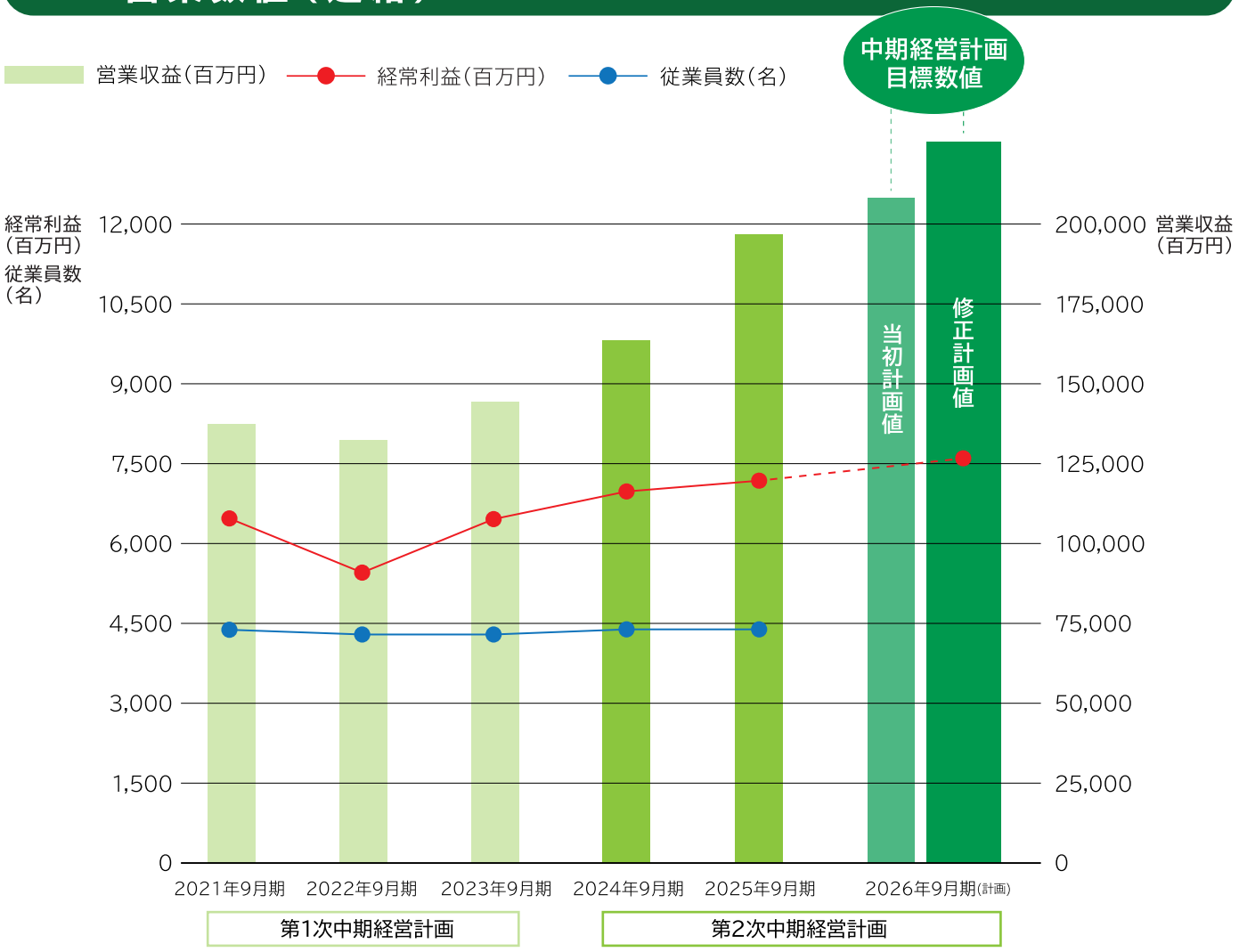
マミーマート　生鮮市場TOP!　マミープラス

2026年9月期(計画)



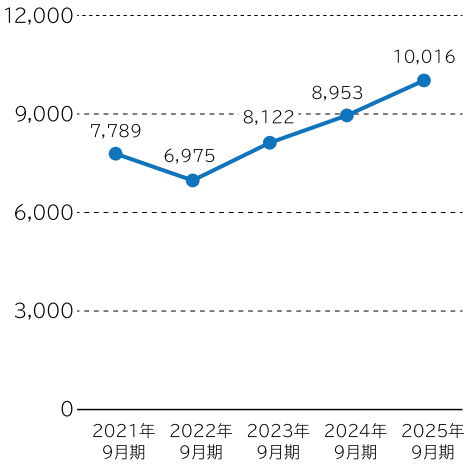
マミーマート　生鮮市場TOP!　マミープラス

営業数値（連結）

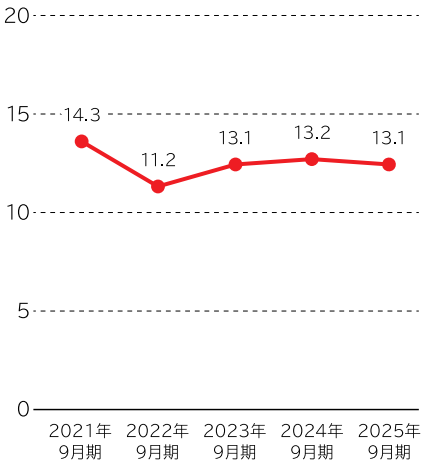


経営指標の成果

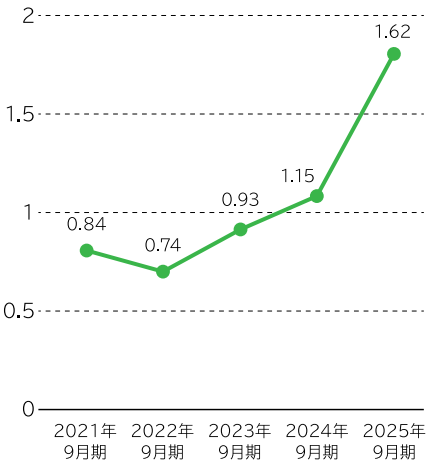
利払い前・税引き前・減価償却前利益 EBITDA(百万円)



自己資本利益率 ROE(%)



株価純資産倍率 PBR(倍)



マミーマートの
成長エンジン
1

生鮮市場TOP!

“料理好きが週に1度は通いたくなるスーパー”として、常に“新鮮”を提供!

広域商圏をカバーする生鮮食品の専門店として、地域1番の圧倒的な価格と抜群の品揃えを追求。
地域のお客様にご来店いただくたびに食が好きになる、お買い物が好きになる店舗となるべく、
“新鮮”な食材、“新鮮”な情報、“新鮮”な体験を提供する店舗づくりを行っています。

料理好きが通いたくなる「食の専門店」としての進化

「生鮮市場TOP!」は、行くのが楽しくなる食の専門店のような生鮮強化型のスーパーマーケットです。
毎日のお買い物はもちろん、週に1回でもきていただいてまとめ買いをしていただくような量目の大きな商品、
さらに食通や料理好きの方でも驚くような専門性が高い商品の品揃えが特徴です。

〈 毎日の食卓を彩る食材 〉

● 青果部門



食べ応え満点、
他にはない大きな“ごろっと”カットフルーツ



海外からの珍しい果物も品揃え

● 精肉部門



ラム肉のおいしさをもっと
知っていただくために“生”のラム肉取り揃え



時短で簡単便利な味付け肉
牛・豚・鶏・ラムと種類も豊富に取り揃え

● 鮮魚部門



はみ出すほど具をたっぷり詰め込んだ
“具!具!具!海鮮太巻き”



豊洲市場から買い付けた新鮮で豊富な魚種

● 料理好きやプロの料理人が満足する販売方法

青果部門は、旬の野菜や果物を箱売りすることで、飲食店のプロの料理人などから好評いただいています。

精肉部門は、鶏肉や豚肉といった頻度品を大容量パックで販売することで
さらにお買い得価格で販売しております。また分厚いステーキ肉や巨大ブロック肉など
料理用途の広い商品も取り揃えており、料理好きの方にも満足していただける品揃えとなっております。

鮮魚部門は刺身用柵売りの販売に力を入れております。大きな柵で販売することで、
よりお買い得な価格でご提供できるだけでなく、
ご自宅で切り立ての鮮度抜群なお刺身を楽しんでいただくことができます。











さらなる進化へ 旗艦店「生鮮市場TOPコーナン京葉船橋インター店」

業界紙が選ぶ「STORE OF THE YEAR2025」受賞

2024年に「生鮮市場TOP！」として初めて旗艦店として新規オープンした「生鮮市場TOPコーナン京葉船橋インター店」が、流通業界誌が主催する「STORE OF THE YEAR 2025」において、スーパーマーケット部門の東日本1位（全国2位）に選ばれるという栄誉を獲得しました。
これは、当社の経営戦略の核心でもある「生鮮強化型スーパーマーケット」の価値創出として取り組んだ「生鮮市場TOP！」の新業態店舗が、業界関係者や有識者から認められた証です。
この旗艦店で確立した「地域No.1カテゴリー戦略」のノウハウを全社的に展開することで、持続的な競争優位性を確立し、お客様に「心躍る体験」を提供し続けることで、企業価値の向上に貢献してまいります。



従業員の声！



チャレンジし続ける旗艦店を目指して

生鮮市場TOP
コーナン京葉船橋インター店 店長
小沼 雅弘

当店は、従来の「生鮮市場TOP！」で培ってきた販売力を活かしつつ、地域NO.1の生ラムの品揃えやオリジナル惣菜の展開等、新しいチャレンジを繰り返し、より広域から多くのお客様に他にはない魅力的な商品を求めてご来店して頂ける店舗となっています。これからも旗艦店としてチャレンジを続け、「生鮮市場TOP！」へ行けば何かある！と、お客様へ“新鮮”な驚きを提供し続けていきます。

進化はお客様の評価へ ～ベストオブスーパー受賞～

「Shufoo！ベストオブスーパー2025」全国総合賞第2位　埼玉県第1位受賞

「生鮮市場TOP！」は「Shufoo! ベストオブスーパー2025」で全国総合賞第2位、埼玉県第1位に輝きました。
この評価は全国13万5,922票の消費者投票によるもので、地域のお客様から圧倒的な支持をいただいたことになります。高評価の理由は鮮度と品揃えの充実です。
お肉やお魚、野菜、惣菜などすべての部門で新鮮かつ多彩な商品を取り揃え、特に精肉では希少部位やこだわり商品も展開していることが評価につながりました。
次に、価格の競争力です。目玉商品や日常使いの商品を驚きの低価格で提供し、コストパフォーマンスの高さが支持されました。その他にも惣菜等お客様のニーズに沿った商品を提供することも高く評価されています。鮮度、品揃え、そして価格で圧倒的な強みを持つ「生鮮市場TOP！」は、まさに消費者に選ばれるスーパーマーケットに成長してきました。





マミーマートの
成長エンジン
②

mami+ マミープラス

地域1番の圧倒的価格に加え、日常生活に様々な“プラス”を提供

「もっとプラス。ずっとプラス」をコンセプトに、お客様の日常に様々な“プラス”の価値を提供する店舗を目指し、
DX推進やローコストオペレーションの追求・地域一番の
圧倒的な毎日低価格での訴求・即食として需要の高い惣菜商品の売場拡大をしています。

圧倒的な地域一番を目指して

「マミープラス」の最大の柱は、どこにも負けない圧倒的な低価格と、それを実現するローコスト運営です 。

〈 ❶ 家計にプラス 圧倒的な低価格 〉

地域一番の圧倒的な毎日低価格を実現するため、店舗では様々な作業効率化を実施しています。

作業効率化 ▶ 価格への還元

作業の削減や工程の簡素化により作業効率を向上しコストを削減しています。
そのコスト削減分はお客様への提供価格に還元しています。

CASE.1
牛乳売場では専用の什器を使用することで、
一日の補充回数を1回にしました。



CASE.2
納品された段ボール箱やコンテナのまま
売場に陳列しています。



CASE.3
ラップを巻いた台車に商品を並べずに入れて
販売することで、陳列の手間を削減しています。



お買い得な販売形態

果物、野菜、飲料などの箱売り、
鮮魚部門ではお刺身を柵の状態で提供することで、
お客様によりお買い得な価格でご提供しています。

頻度品の低価格化

「毎日買う物を毎日安く」という考えのもと、
豆腐、納豆、鶏肉や豚肉など様々な頻度品を地域一番の
低価格で毎日ご提供しています。







〈 ② 美味しさをプラス 食へのこだわり 〉

精肉部門では、銘柄牛（主に国産牛）、銘柄豚（熟成豚等）、銘柄鶏（めぐみ鶏等）を日常使いできる低価格で品揃えしています。また、惣菜部門では、需要の高い惣菜商品の売場を拡大しています。





〈 ③ 満足をプラス 簡便・時短への対応 〉

ニーズの高い味付け肉や、自家製の漬魚など、簡便・時短商品の品揃えを強化しております。使いたいときに使える冷凍肉、冷凍魚など冷凍食品の売場を拡大しています。





「マミープラス」としての新規出店開始

業態転換改装により拡大してきた「マミープラス」は、2025年9月期に初めて新規店舗として出店しました。2024年11月に、埼玉県東松山市に「マミープラスセキチュー東松山高坂店」を、2025年5月に埼玉県さいたま市に「マミープラス武蔵浦和店」を新規出店しました。



セキチュー東松山高坂店



武蔵浦和店

従業員の声！



多様な立地への挑戦で広がるマミープラス出店戦略

株式会社マミーマートホールディングス
店舗開発第一部用地開発担当マネージャー
角井 直人、加藤 公仁

セキチュー東松山高坂は、「マミープラス」の新店としては最初の物件で、ホームセンターセキチュー様のスーパー区画への居抜き出店です。武蔵浦和店は、他業種店舗の居抜きで、なおかつ初の鉄道高架下の出店です。今後都内など制約がある物件へのチャレンジ的な位置づけとして出店です。今後も、スーパーの居抜き物件はもとより他業種等の物件への出店も積極的に行っていきます。





商品力のさらなる強化

また行きたくなる 地域一番のおいしさの実現のために

当社の強みである商品開発をより強化するため、
生鮮部門・惣菜部門それぞれにおいて商品区分（カテゴリー）を設定し、
この計画を基にバイヤーが地域No.1となるようなオリジナル商品の
開発と品質改善を行っています。

年間商品開発数（新規提案・リニューアル合計）

惣菜 **380品**

名物商品の開発

消費トレンド・競合店の強み・自社の強みを分析し、地域で最も売れる商品をいくつも生み出すことで
地域No.1店舗の構築を目指しています。これにより惣菜商品はもちろんのこと、精肉部門の種類豊富なラム肉や
青果部門の焼き芋などの名物商品が生まれました。

● 出汁の旨味極まる！本気の鶏もも唐揚げ

かつおやさばなど4種の素材から取った一番出汁と、瀬戸内産真牡蠣エキスの
牡蠣醤油に、まろやかな口当たりの藻塩を加え、肉の旨味を最大限に
引き立てるこだわりの味に仕上げました。鶏肉は彩裕フーズで一つ一つ
丁寧に手切りしています。冷めてもおいしいふっくら製法でおかずから
お弁当まで様々な食事シーンに合わせていただけます。

約1.3倍 サイズUP（当社比）

昨年 約1.84億円 → 4月 リニューアル後 → 同期比販売額（4月～9月） 約3.56億円





彩裕フーズで下味を付け
店内で丁寧に揚げています

● 味付け肉（簡便食）拡大

高品質な牛・豚・鶏・ラムの様々な部位を多様な味付けで品揃えしています。全部で70種類を超え、季節に合わせた品揃えを、楽しんでお選びいただけます。カット野菜がついてすぐに調理できるチルド商品だけでなく、真空パック冷凍した商品もご用意しています。



● こだわりおはぎ／ひとくちこはぎ

あんこには上品で自然な甘さの北海道産てん菜糖蜜と、芳醇な風味の奄美産黒糖を使用しています。つぶあんの程よい食感を残し小豆の風味を引き立てるため、毎日手作業であんこを蒸し上げています。食べ応えのある通常サイズのおはぎのほか、食後のデザートとして手軽につまめる「ひとくちこはぎ」も人気です。



自家製あんこのこだわりおはぎ



自家製あんこのひとくちこはぎ

日本一の惣菜売場の実現に向けて

「お弁当・お惣菜大賞」企画史上初！全11部門で受賞！

一般社団法人全国スーパーマーケット協会は「お弁当・お惣菜大賞」を毎年開催しており、マミーマートグループは2025年に、12年連続受賞を達成しました。全国から寄せられた15,000件以上のエントリーの中で、過去最多となる19品が受賞しました。丼部門・おにぎり部門・サラダ部門で最優秀賞を獲得し、さらに全カテゴリーで入賞するという成果を収めました。今年の受賞商品は、これまで以上に食材へのこだわりを深め、産地や調理法等を丁寧に吟味した逸品ばかりです。見た目の美しさにも磨きをかけ、思わず手に取りたくなる彩りや盛り付けをし、味はもちろん、見た目にも「おいしそう」と感じていただける商品づくりを意識した結果、多くの審査員から高い評価を得ることができました。お客様の「もう一度食べたい！」を叶えるために日々努力を重ね、素材選びから調理、販売方法に至るまで、すべての工程で“おいしさ”を追求してきました。これからも地域に根ざしたスーパーマーケットとして、日々の食卓に笑顔を届ける惣菜づくりに取り組み、“地域一番のおいしさ”を目指して挑戦を続けていきます。

最優秀賞

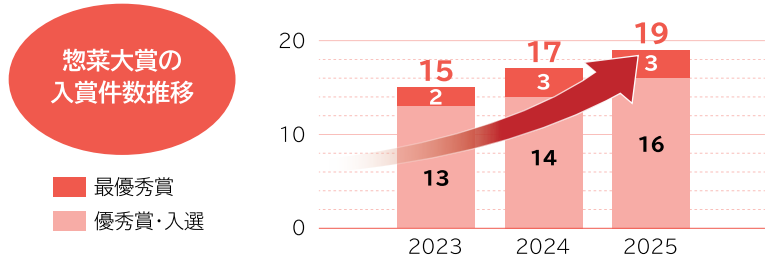
丼部門	おにぎり部門	サラダ部門
		
北海道産ホタテの海宝飯	割烹おにぎり膳（白海老と桜海老・たこ飯）	タンドリーチキンサラダ

優秀賞

弁当部門	寿司部門	麺部門	各国料理部門
			
浜名湖産青のり香る あさりご飯弁当	盛り過ぎ！大トロ入り 7種の贅沢極み重	グリーンカレーで 食べる素麺	グリーンカレー （ジャスミンライス）

入選

魚弁当部門／お魚大好き！酢飯幕の内弁当
丼部門／かにかまたっぷり飯、竹輪磯辺天丼、焼豚炒飯
惣菜部門／野菜を美味しく山芋とおくらの唐揚げ、魅惑のとろける4種のチーズメンチカツ、発芽玄米仕立てのサクサク鶏ささみチキン
麺部門／3種きのこのポルチーニクリームパスタ
寿司部門／昆布〆押し寿司の食べ比べ（三種）
パン部門／ハモンセラーノと彩野菜のヨーロピアンサンド
スイーツ部門／タヒチ産バニラ使用プレミアムプリン、北海道産生クリーム盛り過ぎロール



「ファベックス 惣菜・べんとうグランプリ」受賞数全国1位！

日本食糧新聞社は「ファベックス 惣菜・べんとうグランプリ」を毎年開催。2025年は、マミーマートグループから優秀賞を含めた10品が受賞し、受賞数全国1位に輝きました。このグランプリは、全国各地の選りすぐりの惣菜・弁当の中から金賞・優秀賞などを決定する企画です。「我が社自慢の惣菜・弁当部門」で優秀賞を獲得した「自家製パリパリ食感の鮭皮チップス」は独自の製法を活かした逸品として高く評価されました。


自家製パリパリ食感の鮭皮チップス

「第16回からあげグランプリ®」で特別賞受賞！

一般社団法人日本唐揚協会では「からあげグランプリ®」を毎年開催しており、マミーマートグループは2025年にサントリー特別賞を受賞しました。


発芽玄米仕立てのサクサク鶏ささみチキン

メディア発信強化



タッチポイントの拡大
もっと私たちのことを知ってもらうために

業態拡大・店舗拡大にあわせて、より多くの情報を
広く発信することが重要に。メディアやデジタルを活用し、企業の魅力を伝えていきます。

生鮮市場TOP！インスタグラム ～“おいしさ”を届けたい～

〈 生鮮市場TOP！インスタグラム フォロワー4.3万人 〉

公式インスタグラムでは、「生鮮市場TOP！」の商品力や魅力をお客様に
伝えるために、食のアドバイザーであるヘルシーコンシェルジュが、
日々商品の魅力や食べ方の紹介を行っています。

●管理栄養士考案レシピ
楽×健康をテーマに、より見やすいリール動画にて投稿しています。

●商品紹介
生鮮市場TOP！ならではの商品やこだわりの商品、
新商品の魅力をフィードにて投稿しています。

そのほかにも、プレゼントが当たるキャンペーンなども開催し、
ご好評いただいております。今後も、お客様と店舗を
つなぐ場として新鮮な情報を発信していきます。







市野真理子先生による
インスタライブ

●インスタライブの開催

月に2度ほど、リアルタイムでのインスタライブを配信しています。
弊社レシピを考案、監修いただいている㈱デザイナーフーズの市野真理子先生との配信では、
健康や旬の食材などをテーマにライブならではのアドリブを交えながら、
調理の具体的な工夫点や食の知識をわかりやすく伝えています。
また食品メーカー様とのコラボ企画も多数配信。商品の良さを伝えるだけでなく、
あっと驚くような情報を発信することができました。

インスタグラムは
こちらから

Xによるタイムリーな情報発信

〈 マミープラスX フォロワー3.1万人 〉

マミープラスでは、タイムリーな情報発信の手段としてSNS「X」を運用しています。
お得なセール情報や新商品、店舗イベント・日々の買い物に役立つ情報などを
リアルタイムで多くの方にをお届けすることで、お客様との距離を縮め、
来店につなげています。今後も地域のお客様に喜ばれる店舗であり続けるために、
マミープラスならではの魅力を広く発信していきます。



Xは
こちらから

メディア露出拡大によるブランド価値向上

ニュース番組やバラエティ、ビジネス番組、新聞や雑誌など様々なメディアで、当社の店舗や商品が紹介されました。

	2024年9月期 2023年10月～2024年9月	2025年9月期 2024年10月～2025年9月	
TV放映	262分 （42件）	433分 （43件）	放映時間 前期比 165%
新聞・雑誌	24件	31件	掲載件数 前期比 129%
WEB記事	38件	87件	掲載件数 前期比 229%

〈 主な出演メディア 〉

日本テレビ系列 …「ヒルナンデス！」「news every.」「Oha!4 NEWS LIVE」
TBSテレビ系列 …「いくらかわかる金？～世の中なんでもHOWマッチ」「タミ様のお告げ」「坂上＆指原のつぶれない店」
「マツコの知らない世界」「Nスタ」「ひるおび」
テレビ東京系列 …「ソレダメ！」
フジテレビ系列 …「ウワサのお客様」「Live News イット！」「サン！シャイン」「めざましテレビ」
テレビ朝日系列 …「スーパーJチャンネル」「マツコ＆有吉 かりそめ天国」「グッド！モーニング」「家事ヤロウ!!!」
テレビ埼玉系列 …「埼玉ビジネスウォッチ」

ネットスーパー生鮮市場TOP北上尾店 ～もっと便利に～

2023年11月から開始したネットスーパーは毎年需要が増え、
2025年8月には売上高昨年比が約2倍に伸長しました。入会費・年会費0円、
最短で当日注文・当日配送サービス、約10,000点の商品を取り扱っています。
また、ネット注文で店舗受取も可能になっており、
店舗でお惣菜をプラスして購入するシーンも生まれています。
働き方が大きく変化している中、必要な時に商品が届く、
時間を効率よく使える“ネットスーパー”のニーズは年々高まっています。
これからもデジタルを通じてより多くのお客様に
「他にはないお買い物体験」をお届けしてまいります。



北上尾
ネットスーパーは
こちらから

おいしさを届ける彩裕フーズ



新しい商品を開発・製造する「彩裕フーズ」

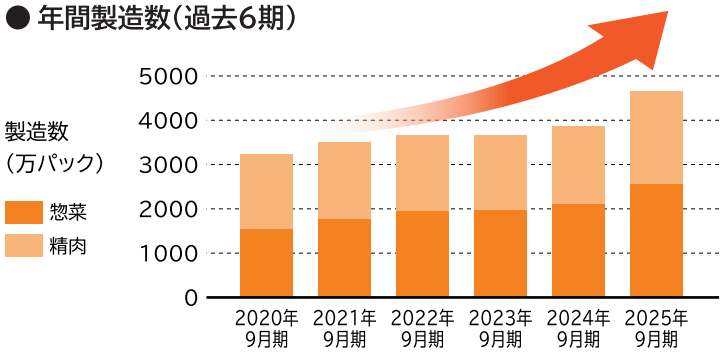
お客様へ価値ある商品を提供し、店舗の生産性を
高めるため、惣菜・精肉等の生鮮加工品製造をマミーマートグループの
製造工場である「彩裕フーズ」で行っています。彩裕フーズでは、惣菜を中心とした調理品、
半調理品の商品開発にも取り組んでおり、おいしさ・鮮度・素材・価格にこだわった
価値あるオリジナル商品の安定供給を心掛けています。
同時に、徹底した衛生・品質管理のもと、食の安全を第一に考えながら、
店舗と工場の製造過程の効率化やコスト低減にも努めています。

年間製造量（2025年9月期）

惣菜　約2,560万パック

精肉　約2,084万パック

● 年間製造数（過去6期）



より多くのお客様に、よりよい商品をお届けするために

＜生産力・品質向上の取り組み＞

- 製造ライン増設
- パン粉付け機追加導入
- 回転炒め機変更　等

積極的な設備投資を行っています。





従業員の声！



安心とおいしさを届ける、信頼の商品づくり

彩裕フーズ株式会社
商品開発部
佐々木　誠

私たちは、毎日の食卓に安心とおいしさをお届けすることを大切にし、商品開発や品質管理、そして製造の現場が力を合わせて取り組んでいます。衛生管理を丁寧に行い、原材料の確認や試作を重ねるだけでなく、現場で得られる気づきやお客様からいただいた声も真摯に受け止め、改良に活かしています。
これからも品質を第一に、お客様の暮らしに寄り添い、末永く愛される商品づくりを続けてまいります。

“おいしさ”への転換 ～フードロス対策商品の開発～

製造過程で出た端材なども無駄なく活用し、
フードロス対策の商品開発を積極的に進めています。
製造工場のフードロス対策だけでなく、
おいしい商品をよりお得にお客様に
ご提供できるよう努めています。



ワイン製造時に出る
搾りかすを粉末状にして隠し味に使用した
Re wineチョコブラウニー



サンドイッチ加工時に出る
パンの耳を活用した
さっくり焼き上げスティックラスク



里芋の加工工程で出た端材を
ペーストにして活用した
ねっとり里芋と2種のチーズコロッケ

垣根のない人材活用 ～より働きやすい企業へ～

● 特定技能2号認定

2025年4月より、特定技能2号を取得した3名が新人外国人従業員のマネージメントをしながら活躍しています。

● パートナー社員から正社員へ

彩裕フーズでは、外国人従業員でパートナー社員→嘱託社員→正社員になった方が2名、チーフとして活躍しており、製造現場をけん引する指導者として従業員を教育し、製造現場で重要な役割を担っています。

● 外国人技能実習生の雇用推進

彩裕フーズでは、2016年から5名の外国人技能実習生の雇用を開始しました。その後も雇用を推進し、現在は外国人技能実習生32名、特定技能生1号60名、特定技能性2号3名が活躍しています。

従業員の声！



仲間と成長し、未来へつなぐ技能実習からの挑戦

彩裕フーズ株式会社
惣菜部 リーダー
ファン ヴァン サン

技能実習生のときは、日本語も不慣れで戸惑うことが多く、職場環境にもなかなか慣れませんでした。しかし、製造部や管理部の皆さんの熱心なサポートのおかげで徐々に仕事や日本語に慣れ必要なスキルを身につけることができました。特に特定技能1号の時にジョブローテーションでさまざまな仕事に携わる機会にも恵まれ、実習生や特定技能の後輩達に指導する経験が、私の大きな成長につながったと思います。将来はマネージャーとして会社に長く貢献し、仲間がより良い環境で働けるようサポートしたいです。また、同僚たちと共にスキルを高め合いながら、美味しく高品質な商品を作り続けていきたいと思います。

品質管理による安心安全への取り組み

❶ 安全衛生管理

- 各種点検、チェック表の活用による食品事故防止体制
- 現場の問題点、課題の発見とカイゼン指導
- 従業員の安全衛生管理
- 商品、原材料の品質・衛生管理
- 作業工程の安全衛生管理
- 作業環境の安全衛生管理
- 安全衛生委員会

❷ 検査結果からの改善指導

- 検査による改善策の検証・品質の保証
- 改善策の進捗度の点検

❸ 規格書・マニュアル通りの商品化

- 規格書の承認

❹ クレームの原因分析と改善

- 予防のためのルール、マニュアル、決め事の徹底
- 再発防止のための改善策の立案指示および改善策の施工の徹底

店舗・地域を支えるマミーサービス



笑顔の暮らしのパートナー「マミーサービス」

マミーサービス株式会社は、マミーマート店舗の
清掃・設備管理・警備を行う総合ビルメンテナンス事業で安全な環境を整備し、さらに温浴施設の運営による
地域住民の健康支援や、葬祭サービスによるライフサポート事業を展開することで、マミーマートとともに
地域社会の生活を多角的に支えています。

総合ビルメンテナンス事業

マミーマート、生鮮市場TOP！、マミープラス全店の毎日の清掃を一手に担っており、
お客様に気持ち良くお買い物していただくために徹底したクリンリネスに注力しています。

- **清掃管理業務**……店舗・ビル・マンション等の日常清掃、定期清掃　他
- **電気設備業務**……電気設備保守点検、消防設備点検業務　他
- **害虫業務**……害虫駆除　他
- **警備管理業務**(認定書第43000794号)……駐車場警備、施設警備　他
- **空調メンテナンス業務**……分解洗浄清掃、厨房排気フード清掃　他

温浴施設「小さな旅 川越温泉」

● 天然温泉



地下1,200mから湧き出す天然温泉を使用し、源泉掛け流しを始めとする9種類のお風呂と3種類のサウナをご用意しています。日替わりで楽しめる露天風呂「木の湯」「石の湯」や地域最大級の源泉高濃度炭酸風呂も備えており、湯めぐりの小さな旅が楽しめます。

● 自慢のサウナ



高温サウナは夜景を見ながらゆっくり汗をかける広々としたスペースを備え、加熱したサウナストーンにアロマ水をかけるロウリュサービスも行っています。また、露天水風呂は水深110㎝で関東でも有数の深さとなっています。

● 川越市×マミーマートグループ共催イベント

2025年8月に、川越市の保健推進員協議会とマミーマートグループ共催で「健康チェック&相談会」を実施いたしました。当日は血管年齢測定・血圧測定・口腔機能測定の他、脳トレゲーム・食育ワークショップ・健康相談を実施し、多くの地域の方々にご来館いただきました。川越保健センターからは保健師、歯科衛生士、管理栄養士、マミーマートグループからはヘルシーコンシェルジュが参加し、それぞれの専門分野で地域の方々の健康や食事のアドバイスを行いました。

葬祭施設「彩愛メモリアル」

● 葬祭事業

ご遺族の考えや価値観を最優先に考え、
お一人お一人に合わせたお別れの形を提案しています。



● フューネラルルーム

まるでご自宅のリビングのような個室で旅立ちまでの
時間を過ごせる「フューネラルルーム」を完備しております。



● 終活セミナー

地域の方々に向けて、毎月20日に終活セミナーを開催しています。
終活についての講話だけでなく、当施設の紹介、参加者の方々の
疑問にもお答えしております。



● 地域密着イベント

地域密着活動の一環として、地域の方々との
バス旅行の開催(年1～2回)や、自治会盆踊り大会への参加、
お手伝いをしています。



従業員の声！



地域に寄り添い、安心とつながりを届ける彩愛メモリアル

マミーサービス株式会社
彩愛メモリアル 店長
福島 由実子

彩愛メモリアルの活動において、一番重視しているのは地域密着・貢献です。老後の安心や葬儀の知識を習得していただける終活学習会、野菜・食品の大特価市を楽しんでいただけるさいあいマーケットを開催しております。また、お祭り・運動会などの地域行事には率先してお手伝いをさせていただいております。皆様に頼られる存在として、葬儀のことだけではなく、様々な相談窓口になれるように、今後もスタッフ一同尽力してまいります。

多様性・人材育成・働きやすさ



人を大切に、共に成長し続ける企業へ

マミーマートグループは、従業員一人ひとりが安心して自分らしく働ける職場づくりを進めています。
多様な人材がそれぞれの強みを発揮しながら、互いに学びあい、企業とともに成長していける仕組みを整えています。

多様性の尊重と活躍推進 ···· 多様な人が力を合わせ、共に成長する職場へ ····

〈 外国人技能実習生・特定技能人材の活躍 〉

マミーマートでは現在、359名の外国人技能実習生・特定技能人材が活躍しています。私たちは、実習期間が終了したら関係が終わるのではなく、母国に帰国した後も継続的にサポートを行っています。具体的には、ベトナムで定期的に「OG会」を開催し、卒業生同士の情報交換や生活・就業に関する相談の場を設けています。このような取り組みを通じて、実習生との信頼関係を大切にし、国境を越えて長期的なつながりを築いています。

従業員 359名

従業員の声！



外国人技能実習生の活躍を支えます

株式会社マミーマート　人事部担当

ダオ　ハー

9年前から外国人技能実習生の管理通訳者としてマミーマートの技能実習生業務に携わり、2年前からは正社員として実習生をサポートしております。送り出し機関や実習生管理組合と連携しながら、日本での仕事や暮らしに不安を抱える外国人従業員が日本で安心して就業し、充実した生活を送れるように毎日取り込んでいます。これからも店舗従業員の皆様とコミュニケーションをとり、協力しながら楽しく仕事をしたいと思います。

〈 障がい者雇用の推進 〉

多様な人材が安心して働ける職場づくりを目指し、積極的な障がい者雇用に取り組んでいます。マミーマートでは現在120名の方が就業しており、雇用率は4.31％を達成しています。その取り組みが評価され、生鮮市場TOP！船橋日大前店は船橋市より「障害者雇用優良事業所」として表彰されました。本表彰は、船橋市商工会の案内を受けて応募し、応募書類や雇用状況のヒアリング、店舗での勤務風景の取材を経て、審査委員会により決定されたものです。今後も「ふなばしあったかんぱにー」など地域との連携

令和6年度 船橋市障害者雇用優良事業所 ふなばし あったかんぱにー

雇用率 法定雇用率 2.5% **4.31％**

〈 シニア人材の活躍推進 〉

経験豊富なシニア人材が安心して働き続けられるよう、マミーマートでは活躍の場を広げる取り組みを行っています。年齢にとらわれず、一人ひとりの能力と意欲を尊重することで、多様性に富んだ組織づくりを進めています。

雇用人数（シニア65歳以上）

1,209名

人材育成とキャリア支援 ···· 一人ひとりの成長が、組織の力になる ····

〈 パートナーから社員への転換 〉

マミーマートでは長く働き続けたいという意欲や能力を持つパートナー社員へ、日々の業務を通じて培った経験やスキルを正当に評価し、希望に応じてキャリアアップの機会を提供しています。今後も、一人ひとりの働き方に寄り添い、安心して長期的に成長できる環境づくりを推進してまいります。

社員への転換（2025年9月期までの累計） **75名**

〈「3年でチーフ、7年で店長」となる人材育成強化 〉

人材育成を企業成長の基盤と位置づけ、マミーマートの教育制度の再構築を進めています。具体的には「3年でチーフ、7年で店長」を育成することを目標に、教育内容の可視化を行い、教える側・教わる側双方の意識を高めながら教育を強化しています。これにより、次世代のリーダーを計画的に育成し、組織の持続的な発展を目指しています。

働きやすさと安心の職場環境 ···· 安心して、いきいきと働ける職場をめざして ····

「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

経済産業省と日本健康会議による「健康経営優良法人認定制度」において、マミーマートは「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されました。「Enjoy Life!」コンセプトに基づき、従業員の働く環境をより良くすることを目的に、オフィスカジュアルや5連休取得推進制度などを導入してきました。
今後も、誰もが働きやすく、一人ひとりが力を発揮できる職場環境を整備し、従業員の健康と企業価値の向上を両立させてまいります。

● 5連休取得推進制度の導入で休暇取得を促進

マミーマートでは従業員のリフレッシュとワークライフバランスの向上を目的に、2025年5月より「5連休取得推進制度」を導入しています。半年に1度、連続5日間の休暇を取得した社員に対して1万円の手当を支給する制度で、モチベーションの向上とワークライフバランスの改善につながっています。制度の浸透により、有給休暇の取得率も平均業界を上回る水準を維持しており、これからも誰もが安心して休める職場環境づくりを進めていきます。

5連休取得率	74.0%
有休取得率（正社員）	64.7%

小売業業界平均取得率　60.6%

育児と仕事の両立支援

従業員が安心して出産・育児と仕事を両立できるよう、制度やサポート体制の充実を進めています。

〈産前・産後休業〉産前6週間、産後8週間　〈育児休業〉1年間　※保育所に入所できない場合は3歳まで延長可能

● 子育て応援推進手当制度

育児にかかる経済的負担を軽減し、従業員の子育てを応援するため、子どもが1歳になるまで休業前の収入を100%補償します。

● 時間短縮勤務制度拡充

育児短時間勤務の利用期間を法定の対象年齢（小学校就学前）を超えて、小学校6年生まで延長可能とし、従業員の声を反映した柔軟な働き方を支援しています。

● 産休・育休ガイドブック制定

制度内容や手続きの流れを分かりやすくまとめたガイドブックを作成し、従業員が安心して休業を取得・復職できるよう支援しています。



若手社員への支援

次世代を担う若手社員が安心して働き、成長できるよう、経済的・生活面でのサポートを強化しています。

● 新卒初任給引き上げ

物価上昇や生活コストの変化に対応し、若手社員が安心して社会人生活をスタートできるよう初任給を引き上げました。

● 社宅支援手当

転勤者を対象に、住居費の負担を軽減する社宅支援手当を支給しています。

● 奨学金返済支援制度

奨学金返済を行う若手社員を対象に返済補助を行い、経済的負担を軽減しています。

より働きやすい職場づくり

従業員の成長支援、健康管理、安心できる職場風土の醸成など、多面的にサポート体制を整備しています。

● 自己啓発支援制度

業界専門誌や話題の書籍など、会社が指定する書籍の購入費用の一部を補助し、社員の自発的な学びを支援しています。

● エリア社員制度

家庭の事情などにより転勤が難しい社員を対象に、居住地域内での異動に限定した勤務形態を選択できる制度を設けています。

● メンタルヘルスサポート

メンタルの不調や、プライベートを含む悩みの相談窓口を外部に設置し、従業員の心の健康維持を支援しています。

● ホットラインの設置

職場でのハラスメントやコンプライアンス違反などに関する相談を受け付けるホットラインを設置し、安心して働ける環境を整えています。

● コンプライアンス啓発の推進

コンプライアンスへの従業員の意識を高めるため、親しみやすく理解しやすい漫画を社内で作成しています。法令遵守と企業倫理の徹底を図り、公正で信頼される企業風土の醸成に努めています。

● オフィスカジュアルの浸透

2023年5月に導入したオフィスカジュアルは、社員が自分らしく働ける環境、柔軟で快適な職場を実現しています。

多様性・人材育成・働きやすさ

全従業員が主役のM3カイゼン活動



M3活動とは、全従業員が主役となり
マミーマートグループを良くする企業文化です。
チームでのコミュニケーションを通じて連帯感を高め、働きがいと従業員満足度の向上をはかる機会となっています。
この、現場起点のカイゼン活動が、愛される店づくりに繋がっています。

主体的に働ける環境づくりを目指すM3カイゼン活動

お客様と従業員が笑顔になるために主体的に働ける環境をつくることを目的としています。
「私たちの会社、マミーマートグループを良い会社にしよう！」の意味を込めて「My Mami Mart」=M3カイゼン活動と命名されました。

目　標

❶ 地域一番　従業員同士が良く話をする環境づくり
❷ 地域一番　お客様と積極的に話せる環境づくり
❸ 地域一番　従業員が自ら学べる環境づくり
❹ 地域一番　従業員自らが提案する環境づくり
❺ 地域一番　仕事が（やったことが）報われる環境づくり

ミッション（使命）

マミーマートグループに
関わるすべての人が
喜びを感じて幸せになる

ビジョン（夢）

1 「Enjoy Life!」を通じて健康になる
2 従業員満足度80%以上へそして、日本一働きたい企業へ

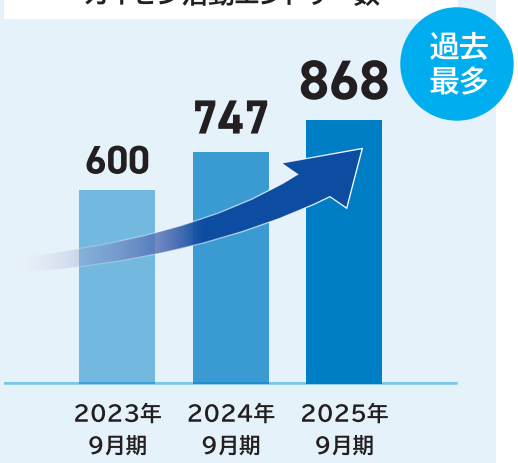
● 全員が主役・成長につながるM3カイゼン活動

店舗・本部各部署ではチームの意識を共有共感し、P（問題発見）⇒P（課題解決策）⇒D（主体的活動）⇒C（振り返り）⇒A（主体的カイゼン）のサイクルを回し、チーム内でメンバー全員が積極的に意見を出し合ってカイゼン活動につなげています。活動開始から9年目を迎え、「カイゼンに取組むことで次のタネが出て、そしてカイゼンの花が咲く＝人・会社の成長」という主体的なカイゼンマインドがマミーマートグループ全体で醸成されています。

M3エントリー制度

お客様・従業員・企業の三方良しに向け、問題・課題解決のための「主体的活動」を見える化し、従業員の評価へ連動する制度です。この制度を通じて「“主体的に行動する”環境（人材）づくり」から「“主体的にカイゼンする”環境（人材）づくり」「成長マインド」をもったチームづくりへとステップアップを目指しています。

カイゼン活動エントリー数



好事例の発表・共有の場「M3大発表会」

2025年9月期までのエントリーに対する「第8回M3大発表会」では、店舗から12チーム、本部から6チームが選出され
発表しました。会場にはマミーマートグループ従業員約1200名に加え、26社約100名の来賓の方々にご出席いただきました。
1年間の「M3カイゼン活動」の成果の中から好事例を共有するために、毎年M3大発表を開催しています。
個々のカイゼン活動が、マミーマートグループ全体に波及し、更なるカイゼン活動につながる機会となっています。





従業員を労う、社長による店舗訪問

今年度は53店舗を訪問し、お客様や自分たちのために取り組んでいるカイゼン活動や日頃の頑張りを労うなど、
従業員とのより深いコミュニケーションを図っています。





CGCチェッカーフェスティバルへの出場

接客力とホスピタリティを学び、日頃のサービス力向上を目指し 関東大会へ出場。
10月開催の第15回 CGC全国チェッカーフェスティバルへと進みました。
各地区の出場者にも堂々と肩を並べるチェックアウトを披露しました。









DX推進

DX推進は「新たなステージ」へ



本格的なDXの取り組みをはじめてから4年が経過しました。
業務効率化と精度向上の実現を目指し、これまでのやり方を見直し、既存業務の改善を実施してまいりました。
これまでの取り組みを継続し、さらに進化することで、新たなステージで地域社会やお客様の安心・安全、
そして持続可能な未来に向けた価値創造をデジタルの力で加速してまいります。
その中でマミーマートグループが重視している3つの業務軸でのこれまでの取り組みと、これからの展望をご紹介します。

最重要ポイント

商　品	価値が実感できる商品の調達と開発
店　舗	EDLPで商品を販売できるEDLCの実現
人　事	顧客満足度を高められる人材

商品DX～価値が実感できる商品の調達と開発

商品はお客様の来店する動機として重要なひとつの要因です。商品DXは、これまでバイヤーが培ってきた
経験を活かしつつ、商品調達・開発の質とスピードを更に高めていくことを目的としています。
お客様の多様なニーズを満たし、感動もお届けできる商品の提供を、デジタルの力で加速させてまいります。

〈 具体的な取り組み 〉

● 商品開発SNS

顧客満足度の高い商品を店舗に並べる為に、個人の力だけではなく、チームとして質とスピード向上を狙った社内用SNSです。自社で構築している為、我々のノウハウや取り組みの可視化も実現し、

● 商品登録の省力化

商品を販売する為には様々な登録が必要になります。その業務を自動化、省力化、分業化を行い、バイヤーが商品の調達や開発に専念できるような環境づくりを行います。

〈 今後の展望 〉

製販配の業務をデジタルプラットフォームで連携、結び付けることで、
さらなる効率化と精度向上を実現。お客様へ価値ある商品を提供し続けます。



店舗DX～EDLPで商品を販売できるEDLCの実現

人口減少にともなう人手不足は日本が直面する大きな課題ですが、小売業界では既に深刻化しています。
人手不足の克服を目指し、店舗オペレーションのデジタル化とともに、本部への店舗業務移管をすることで、
お客様視点で店舗運営を適正化することにチャレンジしています。
店舗DXは、お客様満足と従業員満足を高め、地域社会の日々の生活になくてはならない店舗づくりをサポートしてまいります。

〈 具体的な取り組み 〉

● 店舗業務のデジタル化	これまで手動アナログで実施してきた作業をデジタル化を業務一つ一つを見直しながら仕組み化しています。 ● お客様の店舗での遺失物の管理 ● 各種メーターの検針 ● FAX発注の自動化　など

〈 今後の展望 〉

これまで同様に業務のデジタル化のスピードアップを行い実施してまいります。その為には業務用スマートフォンを活用した
業務用アプリの導入、生成AIを活用した効率化、レジ業務の省力化など一つ一つのテーマに対して解決策を実行してまいります。

人事DX～顧客満足を高められる人材

DX推進において、人事部門の取り組みは極めて重要です。デジタル技術は効率化や生産性向上のための手段であると同時に、人々の可能性を引き出し、一人ひとりがいきいきと活躍できる職場環境をつくる力を持っています。人材こそ我々の持続的成長を支える基盤。DXはその価値をさらに高めるための手段と位置づけています。採用から育成、評価、給与、福利厚生、働き方の支援に至るまで、全ての領域でデジタルを活用し、一つにつなげます。「人が主役のDX」を確立し、多様な人材が安心して挑戦できる環境をこれからも推進してまいります。

〈 具体的な取り組み 〉

● 従業員買物割引	主にスマートフォンを利用して従業員のマミーマートでのお買物時の割引を実施します。 家族でもシェアができ、利用する側、される側双方にメリットのある仕組みで好評を頂いています。

〈 今後の展望 〉

採用からキャリアアップ、タレントマネジメントまで社内の人材ライフサイクルのすべてにおいて
デジタル化の実現を行いお客様への価値提供できる人を創出してまいります。

従業員の声！



**人が活きるDXで、
挑戦と成長を生む仕組みづくり**

株式会社マミーマートホールディングス
DX推進室シニアマネージャー
田村　公建

DX推進で重視していることは「人」と「仕組み」の再設計です。現場で培われた知恵や経験、ノウハウを大切にしながら、IT技術を活用し業務を可視化、効率化し、より創造的な業務へのシフトを引き起こします。その中で従業員が挑戦し、成長できる環境をつくることで、人材育成、企業成長、地域社会への貢献につながるという信念のもと進めています。人が活きるDXを通じ地域のお



ヘルシーコンシェルジュがつなぐ「食」を通じたコミュニケーション

マミーマートには、“ヘルシーコンシェルジュ”と呼ばれる、管理栄養士の資格を持つスタッフがいます。
「お客様のQuality of Life(＝良質な生活)」の実現を願い、毎日の“食”を通じた
「健康的なカラダづくり」と「ココロの豊かさ」のサポートを行います。

ヘルシーコンシェルジュによる情報発信

一部店舗ではヘルシーコンシェルジュが常駐し、食のお悩み相談や提案、レシピ考案を行っています。

また旬の食材や季節催事をテーマにしたワークショップやセミナーを店舗ブースにて開催しています。

より多くのお客様に役立つ情報をお届けするために、SNSでの発信も積極的に行っています。（→P15参照）





食品メーカーご協力のもとに
情報発信をするヘルシーコンシェルジュたちの様子

毎月発刊を行う季節の情報誌「Enjoy Lifeだより」

2017年4月に発刊して以降、多くのお客様に手に取っていただいた
EnjoyLifeだよりですが2025年4月より内容を大幅にリニューアルいたしました。



● 一冊でより見やすく・使いやすく

食や健康に関する情報・季節のコラムと、管理栄養士考案レシピを集約することで、
レシピの素材の情報・調理のこだわりが一冊で伝わりやすくなりました。また、ホームページのレシピサイトも一新し、より多くのお客様に手軽にレシピをご覧いただけるようになりました。

● 食のアドバイザー「ヘルシーコンシェルジュ」企画

お客様からの食のお悩みにお答えするコーナーや、おすすめ商品を紹介するコーナーを新たに追加し、
ヘルシーコンシェルジュが常駐していない店舗のお客様にもより身近に感じていただくことで、多くのお客様の健康に貢献していきます。



生鮮市場TOP八潮伊草店で新たにヘルシーコンシェルジュスペースを開設

生鮮市場TOP八潮伊草店では、より多くのお客様に“新鮮な情報”や“新鮮な体験”を提供する店舗づくりの一環として
ヘルシーコンシェルジュスペースを新たに開設しました。ヘルシーコンシェルジュによるお客様参加型のワークショップや、
食品メーカー様にご協力いただいたイベントなどを毎週開催し、新たな食との出会いや思い出に残る体験を提供しています。



コンシェルジュスペースの内観



スペースでのイベント企画の様子

マミーマートグループ×スマイルママコム ～地域との連携～

〈 子育て応援！～「スマイルママコム」との取り組み～ 〉

「スマイルママコム」が発行する子育て応援フリーペーパー
「Kids Dream Edu」をさいたま市近隣店舗にて配布しています。
冊子では、マミーマートプライベートブランド商品や
CGC商品を使ったレシピ提案を行っていただいており、
食材協賛や読者向けプレゼントの提供で協力を行っています。

ママ会員・冊子読者含め3万人、講師会員300人以上の
さいたま市最大級のママコミュニティ「スマイルママコム」



オリジナルエコバッグ作りの様子

ヘルシーコンシェルジュ×食品メーカーとの企画

食品メーカー様にご協力いただき
“お客様参加型の体験型イベント”を開催しております。
「お好み焼教室」や「コーヒーの淹れ方教室」、
「着ぐるみ来店イベント」など小さなお子様から大人の方まで、
幅広い年代のお客様に楽しみながら学んでいただけております。
2025年も多数の食品メーカー様にもご協力いただき、
商品の良さやあっと驚くような情報を伝えながら
一緒に盛り上げていただきました。

ヘルシーコンシェルジュからお好み焼を学ぶお子様たちの様子







未来の笑顔のために

子どもたちの未来を応援する「全国児童画コンクール」

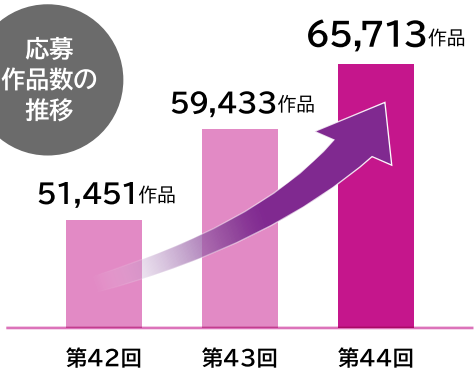
地域との絆を大切に、未来を担う子どもたちの成長を応援する活動にも力を注いでいます。
その一環として、CGCグループが協賛する全国児童画コンクールに参加し、毎年多くの子どもたちの創造力を支える場を提供しています。
本年は過去最高枚数であった昨年からさらに参加数を増やし、65,713作品もの応募をいただきました。
これは全国のCGCグループ加盟企業の中で最多となり、地域の子どもたちやご家庭との強い結びつきを示す成果となっています。
さらに、今年からは特別支援学校にも参加の輪を広げ、障がいの有無にかかわらず、
すべての子どもたちが自己表現を楽しめる機会づくりを進めています。「だれ一人取り残さない」社会を目指し、
共生の精神を育むこの取り組みを通じて、地域に根差す企業として未来へつながる価値を創造していきます。

応募数10年連続 全国1位

第44回応募作品数

当社	65,713 作品
全国	460,873 作品

応募作品数の推移




店内掲示の様子



第43回表彰式の様子



第43回表彰式の様子

第40回より作品1枚につき20円をCGCグループが積み立て、
「子どもたちの未来を応援する」寄付企画として最高賞である
文部科学大臣賞受賞者が居住する市町村に寄付を行っています。
第44回においては「生鮮市場TOP 白岡西店」から参加された作品が
文部科学大臣賞（中学年の部）を受賞し、CGCジャパン、マミーマートより
白岡市に230万4,365円の寄付の贈呈が行われました。



産学共同企画 ～千葉女子高等学校との取り組み～

2015年開催「ハウス食品×マミーマート」の共同企画レシピコンテストに、千葉女子高等学校の生徒が授業の一環でご応募いただき、特別賞を受賞したことがきっかけとなり企画が始まりました。今回で9回目の開催となり、生徒様が「マシッソ！新感覚カレーレシピ」をテーマにレシピを考案し、折込チラシやHP・SNSへの掲載、レシピ冊子の配布を行いました。また、生鮮市場TOP稲毛長沼店では試食イベントも開催し、生徒の皆様が考案した料理を実際にお客様に食べて感想をいただくことで、お客様はもちろん、学校の関係者様、生徒や保護者の皆様にも喜んでいただけました。






ドナルド・マクドナルド・ハウスとの取り組み

「公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、家から遠く離れた病院に入院しているお子様とご家族のための第二のわが家です。マミーマートでは、さいたま新都心にある施設の滞在者向けに近隣の生鮮市場TOPビバモールさいたま新都心店で使えるお買い物券の配布や、同店舗への募金箱の設置を行っています。



募金箱の設置

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま

マミーマート発祥の地 東松山市との取り組み

「日本スリーデーマーチ」への協賛

毎年11月に東松山市を中心とした比企丘陵を舞台に開催されている日本最大の国際ウォーキングの祭典「日本スリーデーマーチ」に協賛しております。


日本スリーデーマーチの様子（提供：東松山市観光協会）

「警察友の会」「一般社団法人東松山市観光協会」の活動に賛同

警察諸活動に支援協力して健全明朗な社会の建設に貢献することを目的としている「警察友の会」、東松山市内の観光スポットやイベントパンフレットなどを設置し、市の特産品などの販売をしている「一般社団法人東松山市観光協会」の活動に賛同し、地域社会の発展に貢献していきます。

地域・社会貢献





補助犬の育成・普及を積極的に支援

ご来店いただいたすべての皆様が楽しくお買い物ができるようにとの考えのもと、
体の不自由な方の生活を支える補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）の育成・普及活動を支援しています。
店舗では、補助犬の受け入れや募金箱の設置、啓発イベントなどを通じて活動を広めており、
皆様からお預かりした募金は毎月「公益財団法人　日本補助犬協会」に全額寄付しています。

2025年9月期募金額	総募金金額（2006年開始より）
1,880万円	6,083万円

HPでも補助犬の情報が見られます！



「補助犬ふれあいイベント」の開催

マミーマート所沢山口店と生鮮市場TOP北上尾店において、公益財団法人 日本補助犬協会主催の「補助犬ふれあいイベント」を開催しました。
イベントでは、盲導犬・介助犬・聴導犬の3種の補助犬とのふれあいや、ブースでの募金活動、チャリティーグッズの販売、
補助犬のお仕事デモンストレーションを実施しました。多くの方々にご来場いただき、補助犬の活動へのご理解と温かいご支援をいただきました。
また、各店舗の売り場にて
「ロービジョンお買い物体験」を実施し、
参加者の方々に視覚に障がいがある方の
困り事、周囲とのコミュニケーションの重要性を
実感していただくことができました。


介助犬とのふれあいの様子


お仕事デモンストレーション


ロービジョンお買い物体験

補助犬の認知促進のための「わんわん募金箱コンテスト」開催

昨年に引き続き、第5回目となる「補助犬わんわん募金場コンテスト」を開催しました。
小さなお子様からご高齢の方まで幅広い世代の方々よりご応募いただき、
過去最多の応募数と募金額になりました。ご応募いただいた作品については、
最優秀賞1作品、優秀賞20作品、特別審査員賞5作品を審査会にて決定しました。



第5回コンテスト
最優秀賞受賞作品




審査の様子


募金目録贈呈と感謝状授与の様子

2025年9月期応募数	全応募数（第1回目からの累計）
708作品	1,726作品

国連難民支援キャンペーン実施

〈 国連の難民支援機関の活動に協力 〉

「UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）」の活動に賛同し、
国連UNHCR協会に店舗スペースを無償提供し、国連難民支援キャンペーンを実施しています。

国連難民支援キャンペーンの実施	サポーター数	寄せられた寄付額（当社）
98回 （当社での実施回数）	**1,670名** （マミーマートブースでの登録者数）	**9,499万3,493円** （2020年7月開始より）







東京都「心のバリアフリーサポート企業」に登録



「誰も取り残さない共生社会の実現」に関する
当社の補助犬啓発活動への様々な取り組みが評価され、
東京都福祉保健局 東京都「心のバリアフリーサポート企業」として登録されました。

出店地域との災害協定の締結

出店している地域の各行政と災害協定を締結しております。
地震、風水害などの大規模災害発生時に被災者に対して速やかかつ円滑に物資を支給し、
市民生活の安定に寄与することを目指しています。また、有事の際スムーズに行えるよう、
行政主催の総合防災訓練への参加も継続的に行っています。

締結数
31行政 67店舗

循環型リサイクル「生ごみのリサイクル」

食品リサイクル回収量	魚のあらの回収、リサイクル	食品リサイクル率
852t	299t	79.3%
（前期比98.0%）	（前期比97.7%）	※食品小売業の目標値 60.0%

リサイクルにおける資源の有効活用（容器別リサイクル回収量）



紙パック	ペットボトル	発砲、透明トレー	段ボール・古紙
75t	344t	57t	11,709t
▼	▼	▼	▼
トイレットペーパー	ペットボトルまたはトレー	トレー	段ボール
44.8万ロール	275t	51.5t	11,124t

廃棄物の総発生量	総リサイクル量	リサイクル率
17,480t	12,034t	68.6%

エネルギー使用量

電気使用量	CO_2排出量
109,373mwh	68,904t
（売上1億円対比での前期比93.5%）	（売上1億円対比での前期比112.0%）
	※2024年度CO_2排出係数（0.000630t-CO_2/kwh）が前期比で約2割上昇の影響あり。

水道使用量
410千㎥
（売上1億円対比での前期比93.6%）

持続的な成長と企業価値の最大化

〈 基本的な考え方 〉

当社グループは、「企業は、社会に奉仕する器である。」という企業理念のもと、すべてのステークホルダーの期待に応え、企業価値の最大化と持続的な成長を実現することを経営の最重要課題と位置付けています。そのために、経営の透明性、健全性、効率性を確保し、迅速かつ適切な意思決定を行う強固なコーポレート・ガバナンス体制の構築を基本方針としています。

〈 体制について 〉

当社は、独立した立場にある監査役による監査体制が、経営監視機能として最も有効であると判断し、監査役会設置会社の形態を採用しています。

❶ 取締役会と監査役会の構成

● 取締役会

経営の基本方針や重要事項を決定するとともに、取締役の職務執行を監督しています。社外から招かれた独立社外取締役を選任することで、多角的な視点から客観的な助言・監督を受け、議論の質の向上に努めています。

● 監査役会

監査役4名のうち3名が独立社外監査役で構成されています。高い独立性と専門的知見を持つ社外監査役が、取締役の職務執行および内部統制システムの構築・運用状況を厳格に監査し、経営に対する牽制機能を実効的に発揮しています。

● 独立役員の確保

東京証券取引所が定める独立役員を6名（取締役3名、監査役3名）選任し、少数株主の利益保護に配慮した公正な経営を徹底しています。

❷ コーポレートガバナンス・コードへの対応

当社は、東京証券取引所の上場企業として、コーポレートガバナンス・コードの基本原則を全て実施しています。
特に、独立社外役員の積極的な選任や、経営陣の報酬体系における透明性の確保などを通じて、経営の公正性と透明性を確保し、株主との対話を充実させる取り組みを推進しています。

〈 ホールディングス体制 〉

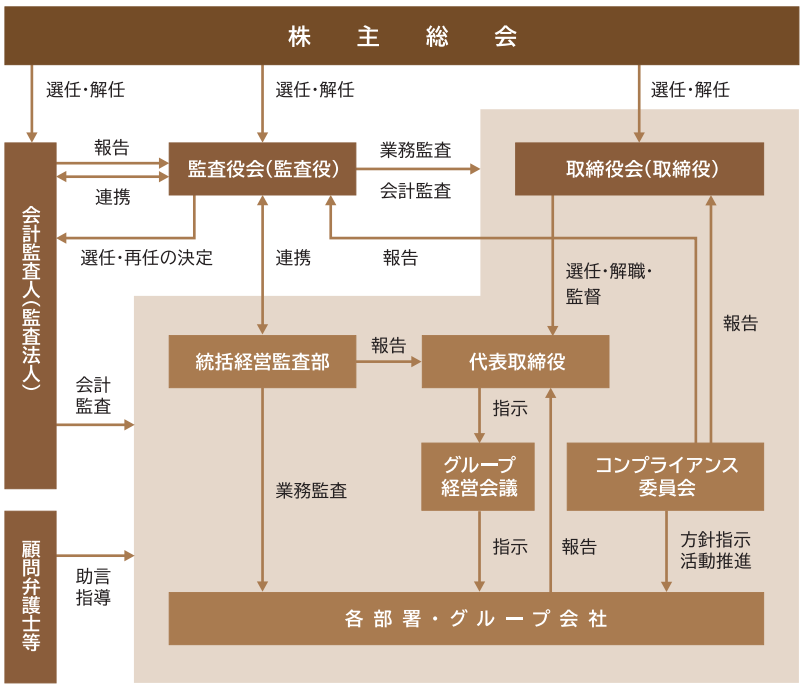
● 機能の分離と集中

持株会社（マミーマートホールディングス）は、グループ全体の経営戦略策定と経営監視・監督機能に特化します。各事業会社（株式会社マミーマート、彩裕フーズ株式会社、マミーサービス株式会社）は、現場での業務執行に集中し、迅速な意思決定と実行力を高めます。

● 経営基盤の整備

この新体制により、グループの規模拡大や、将来的なM&A戦略にも柔軟に対応できる強固なガバナンス基盤が構築され、持続的な企業価値の最大化を加速させます。

コーポレートガバナンス体制に関する模式図 （2025年10月1日現在）



企業概要

商号	株式会社マミーマートホールディングス
設立	1950年(昭和25年)4月
資本金	26億6,020万円
代表者	代表取締役社長　岩崎裕文
本部所在地	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-44-1 TEL.048-654-2511(代)
グループ会社	株式会社マミーマート、彩裕フーズ株式会社、マミーサービス株式会社
主な事業内容	傘下の子会社の株式を保有し、グループ全体の経営戦略策定、資源配分、および各社の事業活動の統括・管理
HP	https://mami-mart-holdings.com

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C002724
VEGETABLE OIL INK
UD FONT by MORISAWA

2025年9月末現在